

【新井学級】

昭和六十一年に新井天満宮境内に自治会館が建立され会合の場ができたことから、希望者を募り婦人学級として開設しました。今年で十二年目になり、市の公民館三十五学級の中では、古参に近いようです。

当初からの会員もほとんど同じで現在も楽しく学習しています。今年はずっと多くの仲間を誘い学びの場も広げようと若い方にも声をかけ二十二名になりました。また、外の学級との合同学習や男性の参加も呼びかける取り組みもしました。毎年立案する学習計画は会員の反省と希望を基に、(一)見聞を広め感動する学習、(二)健康を保持し助け合う学習、(三)趣味・レクを楽しむ技術を高める学習、という目当ての中から年十二回の内容を考え、毎月第一月曜日を学習日にしています。

今年の春には、うぐいすホールを見学し普段では見られない楽屋や天井裏まで見せてもらいホールの髄を感じました。回覧板や情報紙で自治会や他地区の方にも呼びかけ、奈良泰史先生を中心に学んだ天神社や神楽の歴史。汗を流した岩殿山登頂成功とプラネタリアムの観賞。また、つくしの会からのお誘いで関戸弘通先生の腰痛の話の伺い予防体操の実施など実りのある前半でした。

後半には、会員を指導者にパッチワーク。小俣典子先生の生け花など恒例学習に取り組んでいきます。

一人ではできない、仲間と一緒にできる新しい体験にこれからもチャレンジしたいと思います。ご希望の方の入会をいつでもお待ちしております。

問合先 相川竹子 ☎(43) 2478



13年目を迎えた新井学級

新しい風、生涯学習。



《のびのび いきいき 生涯学習》

都留市中央公民館学級の紹介3

【旭学級】

旭学級は、今年で十二年目になります。今までの活動状況は、編み物、舞踊、生け花、またスターランドで薬膳料理を味わったこと、葛野川発電所見学、料理講習、ビーズを使った花作り、フォークダンス、ゲートボール、造花、押し花、のれん作りなどいろいろな学習をしました。



押し花の展示

平成十年度の年間計画として、豆腐作り、藍染め教室参加、料理教室二回、ウオーキング、手芸、社会見学、陶芸教室、石粉粘土を使った工芸、編み物、押し花、散策などを予定しています。十二年前は、自治会館もなく、養蚕所を利用して活動していました。今では、神門自治会館で一生懸命学習に取り組んでいます。これからも様々な学習に挑戦したいと思っています。

問合先 小俣文字 ☎(48) 2348

【都留市古文書学級】

1 活動状況

平成十年六月より、十一年三月まで毎月第二日曜日午前二時、文化会館にて学級を開催。講師は、都留市文化財審議委員長鈴木茂治先生、誰でも自由参加です。古文書とはどんな書物なのかから始め、誰でも解り易く解説し、その時代の様子を知り、社会の成立、生活状況など、現在社会との差を見だし、歴史の変遷を再考する。

資料として、江戸時代中後期ごろより多く残された書物で、市内の旧家などにある資料を基に、一札文、備忘録、日記、行事録、貸借証文、訴訟文などについて学ぶ。

2 学習内容
「三十一日の巻」と題された古文書の解説および解釈を六月より九回に分けて学習する。

江戸中期(吉宗の時代) 山岳信仰、特に富士信仰が江戸において盛んであった。享保十八年、江戸の食行身縁という行者が、富士吉田の御師、田辺十郎右衛門を頼り富士山七合五勺の岩小屋(鳥帽子岩)に入って入定するまでの三十一日間を十郎右衛門が聞き書(口述)を直写した文書、浅間大菩薩に仕えることを説く、特に孝行、忠義、勤勉、男女の差別はないなどを教えている。非常に難字が多く学習にも大変な努力を要するが、毎月多数の出席者があり熱心な学習が行われている。

問合先 清水正賢 ☎(43) 2065



真剣に古文書を学ぶ